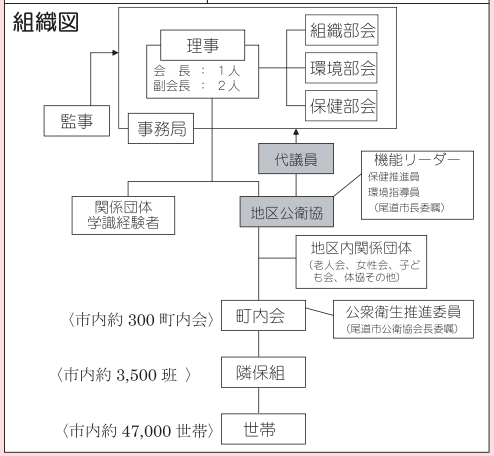
尾道市公衆衛生推進協議会

公衛協プロフィール

会　長	村田　吉三
推進委員数	310人
公衛協の構成	4地域20地区より選出した推進委員で構成

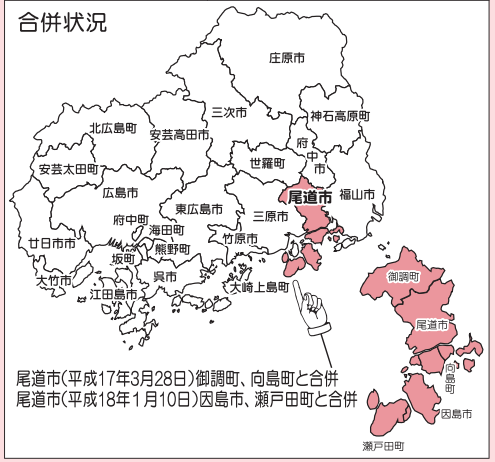
組織図



市町の情報

人　口	145,937人
世帯数	63,484世帯
65歳以上の割合	30.8%

合併状況



尾道市(平成17年3月28日)御調町、向島町と合併
尾道市(平成18年1月10日)因島市、瀬戸田町と合併

■平成23年度　事業実施状況

活動テーマ	脱温暖化のまちづくり（例：地域協議会の立ち上げ、環境家計簿運動など）	
	生活習慣の見なおしと実践活動による健康づくりの推進（例：健康学習活動、ウォーキング、食育の推進、献血の実施など）	○
	生活空間の美観の確保と快適な環境づくり（例：散乱ごみ追放運動、花いっぱい運動など）	○
	環境学習・健康学習の学社融合的取り組み（例：スクールキャラバン事業、子どもを対象とした環境・健康学習）	○
	家庭ごみの減量と3Rの推進（例：生ごみの減量運動、祭りのごみダイエット作戦など）	○
	コミュニティ組織の拡充（例：市町を越えた体験交流、先駆的事業への取り組みなど）	○

基金	市町公衛協事務局活性化事業	○
	環境と健康のコミュニティ活動助成事業	
	環境啓発ポスター・標語コンクール	○
重点メニュー	1万人のエコチェック事業	○
	広島発・瀬戸内海美化大作戦	
	1万人の食チェック事業	○
	公衛協発ウォーキング事業	○

■平成23年度　収支決算（千円未満切り捨て）

（単位：千円）

収　入	募金配分金	繰越金	行政補助金	団体補助金	会　費	寄付金	事業収入	雑収入		収入計
	3,420	3,907	46,285	1,190	7,300	50	7,729	350		70,231
支　出	事務費	委員報酬	会議費	研修費	環境保全事業	健康・保健衛生事業	分担金負担金	その他	繰越金	支出計
	11,945	1,272	-	321	16,203	10,047	2,150	24,303	3,990	70,231

公衛協事務局連絡先

【平成23年度　健康感謝募金目標額　3,173,900円　実績額　4,690,420円　達成率　147.8%】
※公衆衛生推進協議会費（1戸150円）目標額　9,521,700円　実績額　7,278,220円　達成率　76.4%】

尾道市公衆衛生推進協議会　http://homepage2.nifty.com/onomichi-koeikyo/
〒722-0017　尾道市門田町22-5　尾道市総合福祉センター
TEL　(0848)24-1177　　FAX　(0848)24-1177
E-mail　onomichi-koeikyo@nifty.com

御調支所　：　TEL(0848)76-2111
向島支所　：　TEL(0848)44-0110
因島総合支所：　TEL(0845)26-6208
瀬戸田支所　：　TEL(0845)27-2211

【平成23年度 公衛協活動紹介】

組織づくり

●公衆衛生推進委員出前学習会
手帖の活用と委嘱式
（15会場、252名）

●研修会（年3回）各120名計360名
① 重点事業説明会（5月）
② 地区役員学習会（7月）
③ 体験交流研修会（2月）

●アートギャラリー展（財源の捻出、市内美術協会員や書家に色紙を寄贈していただき販売（40万円の収入）

快適な環境づくり

●緑のカーテンコンテスト（5～9月）
① 苗作り5,000本
② 緑のカーテン育て方教室
③ 料理教室市内5会場で開催

●みかんの皮の工作（動物）づくり＆染物教室
（12月～）

●リサイクル市を開催（7・12・3月）
自主財源　200万円
来場者　計2,400人
役員サポーター　計600人

健やかな健康づくり

●ノルディックウォーク講習会（2月）
「転ばぬ先の健康講座」の一環として、正しい歩き方講習会を開催

●地区健康まつり（10・11月）
出前健康づくりイベント【9地区で開催】
ボランティア団体が支援
主催は地区公衛協

●さわやか健康大学（年間）
出前健康づくり学習会【10地区で開催】
6カ月間で7講座を開催
地区の要望で講師を派遣

【平成24年度の活動のポイント】

- 緑のカーテンコンテスト（ゴーヤを使って料理教室）
- ダンボール箱コンポスト普及事業（モデル団体を指定）
- けんこうウェルカムキャンペーン
- ポイ捨て防止事業（門前清掃の日、ポイ捨て禁止の日制定）
- 公衆衛生推進委員サポート事業（学習会）